

頁	行	範囲	見出し等	変更点
全体	—	一部	(フッター)	サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver3.0 に更新
全体	—	一部	(脚注)	情報の更新
3	—	一部	(前書き)	サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver3.0 の説明追加、記載内容に関する注意書きを追加
4	—	一部	目次	新規追加コンテンツを追加し、頁番号を振り直し
6	第一段落	一部	背景と目的	サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver3.0 の説明追加
10	全体	全て	本プラクティス集に関する資料	資料情報を更新
12	全体	一部	サイバー攻撃による企業活動への影響	図 1-1.1、事例②を更新
14	図	一部	経営者が認識すべき 3 原則と指示すべき重要 10 項目	図 1-3.1 を更新
15-16	表内	一部	第 2 章 サイバーセキュリティ経営ガイドライン実践のプラクティス	第 4 版で追加されたプラクティスを追加
17	指示内容	一部	指示 1 サイバーセキュリティリスクの認識、組織全体での対応方針の策定	指示内容と脚注を更新
21	指示内容	一部	指示 2 サイバーセキュリティリスク管理体制の構築	指示内容を更新し、誤記を修正
22	脚注	一部	プラクティス 2-1 サイバーセキュリティリスクに対応するための、兼任のサイバーセキュリティ管理体制の構築	URL を更新
23-24	指示内容	一部	指示 3 サイバーセキュリティ対策のための資源（予算、人材等）確保	指示内容を更新し、誤記を修正
26-27	全体	全て	プラクティス 3-2 経営層やスタッフ部門等の役割に応じた、リテラシーにとどまらないセキュリティ教育実践	(第 4 版で新規追加)
29	指示内容	一部	指示 4 サイバーセキュリティリスクの把握とリスク対応に関する計画の策定	指示内容を更新し、誤記を修正
30	全体	全て	指示内容に関する参考情報～サイバー保険～	(第 4 版で新規追加)
31-33	—	一部	プラクティス 4-1 経営への重要度や脅威の可能性を踏まえたサイバーセキュリティリスクの把握と対応	補足説明を追加し、脚注を更新
34-35	全体	全て	プラクティス 4-2 『サイバーセキュリティ経営可視化ツール』を用いたリスク対策状況の把握と報告	(第 4 版で新規追加)
36-37	指示内容	一部	指示 5 サイバーセキュリティリスクに効果的に対応する仕組みの構築	指示内容と脚注を更新し、補足説明を追加
39	脚注	一部	プラクティス 5-1 多層防御の実施	脚注を更新
40-41	全体	全て	プラクティス 5-2 サイバーセキュリティ対策において委託すべき範囲の明確化とその管理	(第 4 版で新規追加)
42-43	全体	全て	プラクティス 5-3 IT サービスの委託におけるセキュリティ対策を契約と第三者検証で担保	(第 4 版で新規追加)
46-47	全体	全て	プラクティス 5-5 事業部門による DX 推進をセキュリティ確保の観点から支える仕組みづくり	(第 4 版で新規追加)
49	表	一部	ミニプラクティス 1 クラウドサービスを利用する際のセキュリティ対策を強化するにはどうすればよいのか?	有識者による助言を追加
50	下段	一部	ミニプラクティス 4: 従業員向けのサイバーセキュリティ教育の効果を高めるにはどうすればよいのか?	(第 4 版で新規追加)
51	指示内容	一部	指示 6 PDCA サイクルによるサイバーセキュリティ対策の継続的改善	指示内容を更新
53	脚注	一部	—	脚注を更新
58	指示内容	一部	指示 7 インシデント発生時の緊急対応体制の整備	指示内容と脚注を更新
60	脚注	一部	プラクティス 7-1 司令塔としての CSIRT の設置	脚注を更新
61	表、脚注	一部	プラクティス 7-2 従業員の初動対応の規定	補足説明を追加し、脚注を更新
63	脚注	一部	—	脚注を更新
64-65	全体	全て	プラクティス 7-4 CSIRT 業務の属人化回避も兼ねたインシデントや脅威に関する情報の共有・蓄積	(第 4 版で新規追加)
66-67	全体	全て	プラクティス 7-5 無理なく実践するインシデント対応演習	(第 4 版で新規追加)
68	脚注	一部	プラクティス 7-6 インシデント発生時の優先度に応じた顧客への通知・連絡・公表手順	脚注を更新
69-70	指示内容	一部	指示 8 インシデントによる被害に備えた事業継続・復旧体制の整備	指示内容と脚注を更新
73	指示内容	一部	指示 9 ビジネスパートナーや委託先等を含めたサプライチェーン全体の状況把握及び対策	指示内容を更新し、誤記を修正
75	脚注	一部	—	脚注を更新
76-78	全体	全て	プラクティス 9-2 サプライチェーンで連携する各社が『自社ですべきこと』を実施する体制の構築	(第 4 版で新規追加)
79	指示内容	一部	指示 10 サイバーセキュリティに関する情報の収集、共有及び開示の促進	指示内容を更新
82-83	全部	全て	プラクティス 10-2 『情報の共有・公表ガイダンス』を参考に CSIRT と社内外関係者との連携推進	(第 4 版で新規追加)
84	先頭	一部	プラクティス 10-3 業界団体を活用したセキュリティ対策に関する情報共有活動	補足を追記
85,102	表、タイトル	一部	悩み (9) インシデント対応の初動における社内での情報共有に不安がある	補足説明を追加
91	—	一部	取組 (3) 対面のコミュニケーションを通じ、セキュリティ意識を向上させる	補足説明を追加
115	補償内容	一部	取組 (15) 初動対応のコストを減らすサイバー保険の活用を検討する	補償内容を更新
119	参考情報	一部	取組 (17) 工場システムのネットワークにおける役割分担を明確にする	(第 4 版で新規追加)
134	表	一部	サイバーセキュリティ経営プラクティス検討会 委員	委員一覧を更新